会　議　記　録

No.　1

種類 会議	令和 3 年 12 月 4 日	証　印	出席者　相談セ山崎氏・野澤委員長 田中ま委員・田中は委員・小野田委員・松倉委員 鈴木委員・山口・佐藤・澤田・市川・玉川	作　成 玉川

1.議題　令和 3 年度　第　5　回　みその運営推進会議・小規模多機能ホーム外部評価会議

I.　事業所自己評価について

1)　アンケートの総人数が設問によって異なっているのは、職員によって答えなかったものがいるため。

2)　「5.多機能性ある柔軟な支援」というところで、「定期的な利用方法に落とし込み…」と記入したが、本来、介護サービスは「居宅サービス計画書」というものに従ってサービス提供が行われる。そのため、ご本人の変化に合わせて計画書を変更していくのだが、特に通いサービス提供に関してはご利用されていらっしゃる方全員のサービスを調整することが必要となることもあり、なかなか難しい。

3)　「9.人権・プライバシー」にある「成年後見制度の活用」だが、親類縁者が誰もいないという方がいらっしゃらないこともあり、だれも利用していない。

4)　「地域資源の活用」や「地域と協働した取り組み」に関してはコロナ禍にあってなかなかできない状況。

5)　「地域からの評価に関する資料」は皆様に評価していただくにあたり、判断する材料の一端となればと思い作成。

II.　「地域からの評価」内容についての質疑応答

1)　「事業所に入りやすい工夫」とあるが、現在、訪問することは可能か … 緊急事態宣言下では難しかったが、現在は玄関先に消毒薬を置き、見学などもしていただくことができるようにしている。

2)　「門や鍵」はどうなっているのか … 日中はよほどのことがない限り施錠しない。夜間、職員が一人になってしまう 22 時過ぎから 7 時前までは施錠している。玄関施錠も「身体拘束」とみなされることがあるため、利用者様が興奮していて外に出てしまうと危険な状態であると判断しない限り施錠しないように心掛けている。

3)　事業所のスタッフや利用者は「地域のイベントに参加」しているか … やはり、コロナ禍のため、難しい状況。一時期ドライブも見合わせていた。「森のカフェ」は参加している。

4)　「ご近所の心配な方に関わっているか」 … 法人内に居宅支援事業所があるため、そちらで対応していただくことが多い。

5)　「議事録の開示」とは … 法人のホームページなどに、この会議の議事録を掲載していただく必要があるが、なかなかできていない。今後進めていきたい。

6)　「事業所の防災訓練」は参加できていない … 地域の合同防災訓練が法人内で行われる予定であったため、皆様と参加できればと考えていたが、今年度は難しい状況だった。コロナ禍が収まってきたら参加し、地域の方との交流を深めていきたい。

以上のことをもとに評価していただき、次回の会議にて取りまとめたものを報告させていただく。